

86 クロサギ

(ペリカン目)

兵庫県ランク: B

Egretta sacra

繁殖個体群:B 越冬個体群:B 通過個体群:B

環境省ランク:

種の概要

中国南東部から日本の本州以南、アジア南部、オーストラリア北部、ミクロネシア、ニュージーランド、ポリネシアなどの沿岸部に広く繁殖分布する。日本では本州、四国、九州、沖縄で繁殖し、繁殖後も繁殖地周辺に生息する。岩場の多い海岸に生息し、岩礁周辺で魚類やカニ類などの小動物を捕食する。干潟や海岸に近い湿地にも飛来することもある。海岸の岩場や樹上に営巣する。



写真提供：鳥田陽子

(性別：不明)

国内分布

北海道、本州、飛島、粟島、佐渡、舩倉島、七ツ島、隠岐、見島、四国、九州、対馬、壱岐、五島列島、男女群島、甌島列島、宇治群島、草垣群島、上三島諸島、種子島、屋久島、伊豆諸島、トカラ列島、奄美諸島、琉球諸島、尖閣諸島、大東諸島

県内分布 ★…2013年以降生息が確認されている市町

★神戸市、姫路市、明石市、西宮市、★洲本市、相生市、★豊岡市、高砂市、★南あわじ市、★淡路市、播磨町、★香美町、★新温泉町



写真提供：出口敦司

(性別：不明)

主要な選定理由

影響の人為性					生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の希少性	
個体数激減	分布域激減	餌の可用性の低下	特殊競争圧	特殊捕食圧	特殊繁殖環境	特殊採餌環境	ねぐら休息環境・	局地的繁殖	希少
					○		○	○	○

県内における生息状況およびその他特記事項

ランク変更なし。

県内では周年生息し繁殖するが、生息密度はもともと低い。瀬戸内側より日本海側で記録されることが多い。但馬海岸、家島群島、淡路島の海岸などで少数が繁殖している。

保護上の留意点

本種の生息環境である海岸の保全が必要。特に重油や化学物質の流出などによる海洋汚染は、その生存に致命的な結果をもたらすため回避する努力が必要。